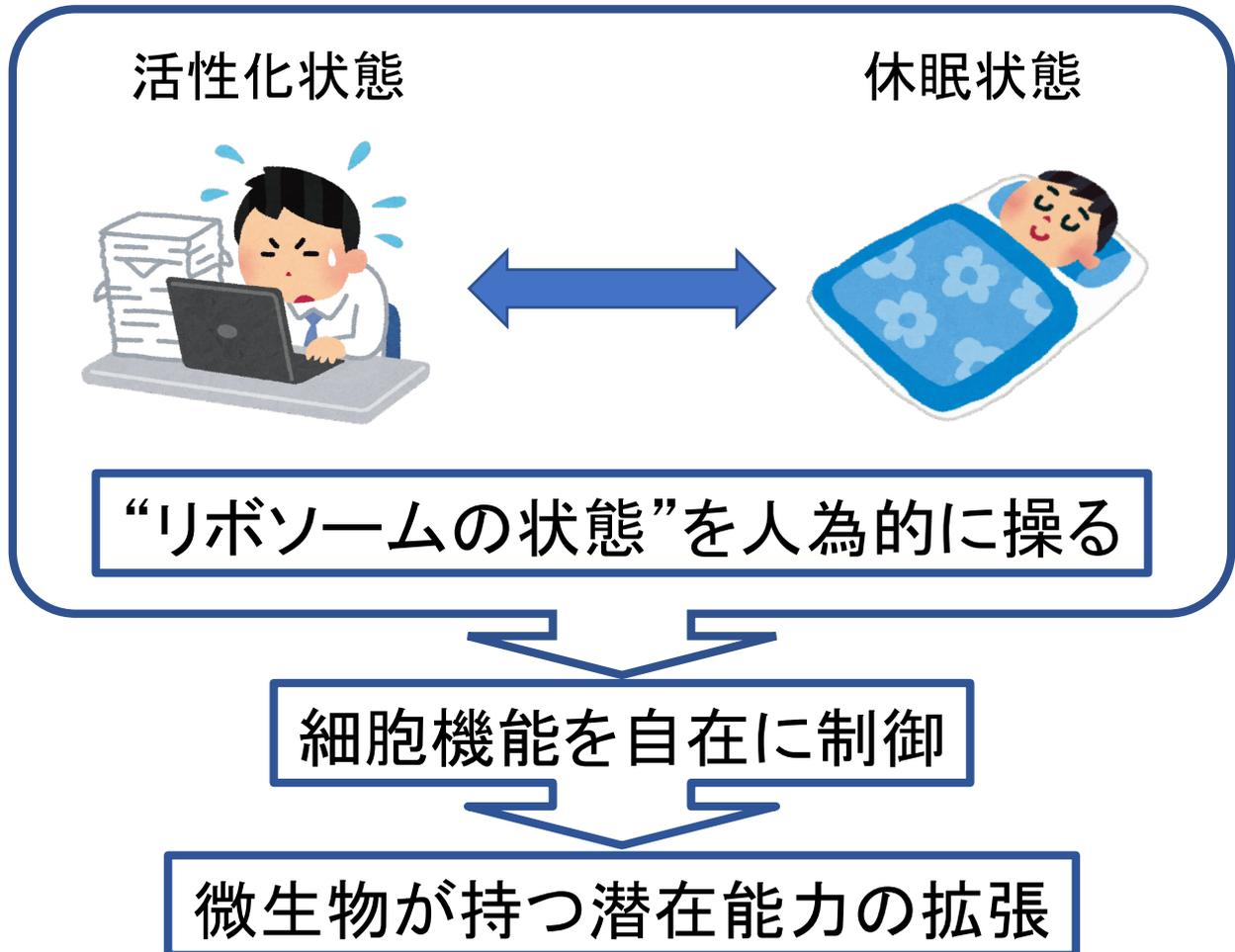


細胞機能とタンパク質合成は表裏一体



我々は、微生物から様々な恩恵を受けております。しかし、微生物には微生物の都合があり、我々の思い通りに働いてくれるとは限りません。そこで、私はリボソームに注目した微生物の機能制御について、基礎・応用研究を展開しております。リボソームは「活性化状態」と「休眠状態」とに分けられます。一般的に、リボソームの休眠状態はストレスなどにより誘導されますが、私は、これを人為的に操作する方法を、大腸菌を用いて見出しました。将来的には、この技術を微生物全般に利用可能なものへと発展させ、微生物が持つ限りない能力の有効活用を目指します。